

## ディーゼルエンジンでのテストレポートです

以前より商用大型ディーゼルトラックでデータ取りを行いたかったのですが、一般の物流トラックの場合は積載貨物量の変動幅が大きすぎることから、実験対象車としては不向きであった為なかなかチャンスに恵まれず、困っていましたところ中国重慶の石油配送会社より燃料輸送用タンクローリで長期テストを実施して頂けるとの事で2008年1月より5月迄、ダイナミックイオナイザー未装着、装着後で都合56往復の走行テストを敢行いたしました。タンクローリの場合行きは満載、帰りは空荷となり固定サイト間移動でルートもほぼ決まっている為稼働時間中の環境変動幅も限定的であり、出荷時の車輛総重量と給油量、走行距離を把握することで、走行燃費と単位油量(1L)当たりの仕事量を割り出すことが可能になりますので、より正確な値を出せたものと思います。

対象車両： 現代自動車製 20KL用 25噸タンクローリ

車輛諸元は不明

燃料タンク容量： 200L x 2 = 400L

ダイナミックイオナイザー投入量 40個/200Lタンク

テスト期間：

未装着： 1月20日より2月19日 26往復

装着： 3月20日より5月10日 30往復

テスト結果

A) 軽油1L当たりの走行距離

未装着：2.823Km/L 装着後： 3.07Km/L 燃費向上率： 約8.8%

B) 軽油1L当たりのエネルギー(係数)

未装着：361.8 装着後： 613.97 エネルギー向上率： 約70%

詳細データは下記参照